

Emile Gallé et les frères Daum

dans la collection des derniers tsars russes



エミール・ガレ「花器（トケインク）」1900-02年（部分、下は全体像）
©text,photo.The State Hermitage Museum,Saint-Petersburg,2006



エルミタージュ美術館秘蔵 — フランスからロシア皇帝への贈物

エミール・ガレとドーム兄弟展

2006. 4月28日(金) - 6月11日(日)

- 休館日=月曜日
- 開館時間=火~金曜日(9:30-19:00) / 土・日曜日・祝日(9:30-17:00) / 入室はいずれも閉館30分前まで / 初日は午前10時開展式
- 入場料 一般1,000円(800円) 高・大生500円(400円) 小・中生300円(240円)
- ()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 前売りは美術館1階受付にて開催前日まで販売 ● 65歳以上の高齢者(長寿手帳等が必要)
- 身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料 ● 会期中の土曜日は小・中・高生入場無料
- 主催=高松市美術館 山陽放送 後援=ロシア連邦大使館
- 協力=ルフトハンザドイツ航空会社 フィンランド航空 ヤマトロジスティクス 企画協力=アートインプレッション



ロシア美術展「エミール・ガレ」
2006 IN JAPAN
新・高松市誕生記念

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel.087-823-1711
ホームページ <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/647.html>

エミール・ガレ(1846-1904)はフランス東部ナンシーに生まれ、19世紀末のアール・ヌーヴォー期にガラス、陶器、家具という幅広い分野で独創的な作品を発表し、ナンシーをアール・ヌーヴォーの中心地に育て上げた工芸家です。とりわけ、花や植物、昆虫などの自然のモチーフを、高度な技法を駆使して造形化した、華麗で詩情あふれるガラス器は、ガラス工芸史上特筆すべき地位を占めています。

世界屈指の美の殿堂、ロシア・国立エルミタージュ美術館は、ロシア貴族が1878~1900年のパリ万博で購入したものをはじめ、19世紀末から20世紀初頭にかけてのヨーロッパ・ガラス工芸史を概観できるガレ、ドーム兄弟、ルネ・ラリックらの豊かなコレクションを有しています。その中には、露仏同盟を目前にロシア皇帝に献上されたガレの木工テーブル「フロール・ド・ロレーヌ(ロレーヌの植物)」(1893)と豪華装丁本「ロレーヌの黄金の書」(1893)、そして1902年にフランス大統領からロシア皇帝への贈り物として制作されたガレ珠玉の大作「花器《トケインウ》」(1900-02)など、両国の友好を示す記念碑的な作品も含まれています。

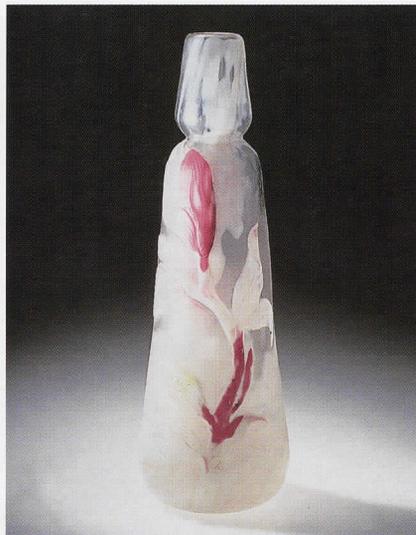
今回の展示会は、世界でも有数のコレクションでありながら、これまでほとんど世に知られることなく「謎」に包まれていた、エルミタージュ美術館秘蔵のエミール・ガレ、ドーム兄弟らナンシー派によるガラス工芸コレクションの全貌を、日本で初めて紹介する機会となります。ガレとドーム兄弟の歴史的名品約70点を中心に、ガレ・スタイルの背景となったヨーロッパ19世紀末のガラス工芸や、アール・デコ期のルネ・ラリックの作品などを加えた合計約120点が展示されます。フランスからロシア皇帝への贈り物を核とするエルミタージュ美術館の珠玉のコレクションを通して、19世紀末のアール・ヌーヴォー期に花開いた、ガレ、ドーム兄弟らによる華麗なガラス工芸の世界をお楽しみください。



エミール・ガレ「湖水文花器」1904年頃



エミール・ガレ「菊文花器」1900年



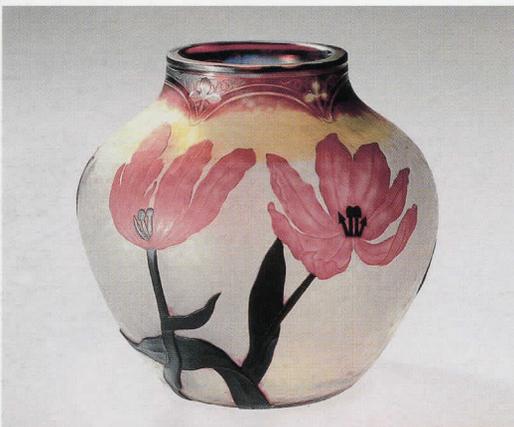
エミール・ガレ「マグノリア文花器」1900年頃



エミール・ガレ「蘭文蓋付壺」1889-90年

世界屈指の美の殿堂・ロシア国立エルミタージュ美術館 — エミール・ガレ、ドーム兄弟...同館「秘蔵」の珠玉のアール・ヌーヴォー・ガラス・コレクションが、その全貌を現す!

Emile Gallé et les frères Daum dans la collection des derniers tsars russes



ドーム兄弟「チューリップ文花器」1895年



エルミタージュ美術館外観



エミール・ガレ「テーブル(フロール・ド・ロレーヌ)(ロレーヌの植物)」1893年(天板部分)



「ロレーヌの黄金の書」1893年

ギャラリートーク(観覧券が必要)

- 当館学芸員によるギャラリートーク
4月29日(土・祝)午後2時より2階展示室にて
- 美術館ボランティアcivi(シヴィ)によるギャラリートーク
会期中の日曜日・祝日 午前11時~午後2時~ 1日2回 2階展示室にて
*4月29日午後2時~はなし

アートで遊ぼう!(鑑賞プログラム)

- 5月27日(土)(ガレ展)/6月24日(土)(2期常設展)/7月22日(土)(ミッフィー展)午前9時30分~11時(予定)
対象:小学3~6年生 定員:15名(先着順)
3回連続で受講してください。お申込は美術館受付または電話で。

常設展のお知らせ

- 第1期常設展 4月5日(水)~6月4日(日)
*特別展のチケットでご覧いただけます。

次回催物のお知らせ

- ミッフィー展 7月21日(金)~9月3日(日)



交通のご案内

JR 四国-JR高松駅下車、南へ徒歩15分
ことでん-瓦町駅・片原町駅下車、徒歩10分
バス路線(ショッピング・レインボー循環バス)紺屋町バス停下車、徒歩3分
駐 車 場-美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)